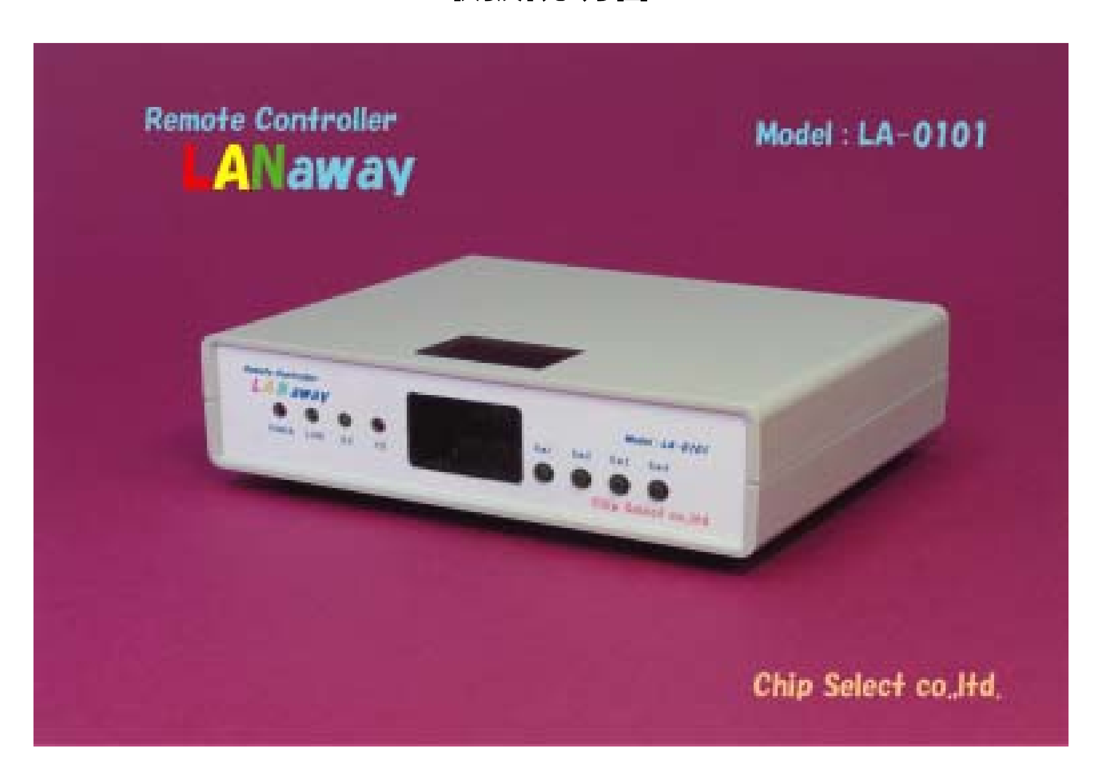
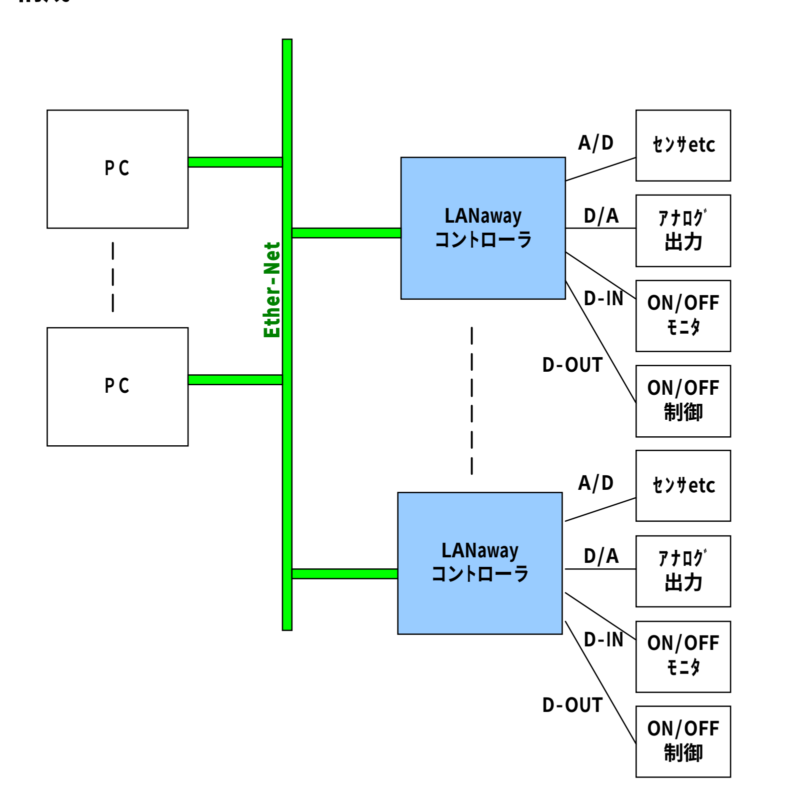
リモートコントローラ
ＬＡＮａｗａｙ　（ＬＡ０１０１）

取扱説明書



１．構成



HTTP通信画像サンプル



２．仕様概要

機能：Ｅｔｈｅｒ－Ｎｅｔに接続してＩ／Ｏの制御、アナログ電圧のモニタ等を行う装置です。
特長：ＰＣ／ＯＳを使用せず、ハードウェアによる制御のため起動時間が速く、ウィルス感染の心配がありません。温度センサ・照度センサを標準装備（スイッチにより動作選択が可能です)。

Ｎｏ．	記号	項　目	点数	仕様	備考
１．	Ａ／Ｄ	アナログ入力	４	０－５Ｖ　分解能１０bit	
２．	Ｄ／Ａ	アナログ出力	２	０－５Ｖ　分解能　８bit	
３．	Ｄ－ＩＮ	ディジタル入力	２	ＴＴＬレベル	
４．	Ｄ－ＯＵＴ	ディジタル出力	４	ＴＴＬレベル	
５．	ＩｒＤＡ	赤外線リモコン出力	４種	予め記録したﾃﾞｰﾀを出力	
６．	－	赤外線リモコン学習・記録機能	４種	各種赤外線ﾘﾓｺﾝに対応	

通信機能：(1）ＴＣＰ／ＩＰ、(2）ＵＤＰ、(3）ＡＲＰ、(4）ＨＴＴＰ、(5）ＰＩＮＧ

３．電気的仕様

３．１　絶対最大定格

項　　　目	最　小	最　大
保　存　温　度	－１０℃	４５℃
電　源　電　圧　　ＤＣ	－０．４Ｖ	１２Ｖ

３．２　推奨動作条件

項　　　目	最　小	最　大
動　作　温　度	10℃	４０℃
電　源　電　圧　：ＶＤＤ	５．５Ｖ	９Ｖ
電　源　電　流　：ＩＤＤ（VDD＝６.0V)	－	７０mA

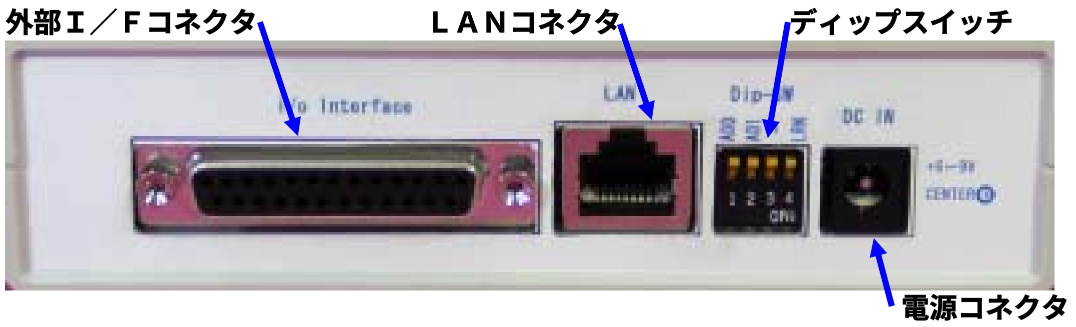
４．外観と各部名称

リモコン赤外線受発光部



状態モニタランプ　　**正面パネル**　　リモコン選択スイッチＲｍ１～４

外部Ｉ／Ｆコネクタ　　ＬＡＮコネクタ　　ディップスイッチ



電源コネクタ

背面パネル

５．外部Ｉ／Ｆコネクタ仕様：　Ｄ－ＳＵＢ２５(Socket)

ピン番号	内　　容	ピン番号	内　　容
１	ＧＮＤ	１４	ＧＮＤ
２	＋５Ｖ	１５	＋５Ｖ
３	Ｉｒ－ＩＮ：Ｉｒ受信信号	１６	Ｉｒ－ＯＵＴ：Ｉｒ送信信号
４	Ｄ－ＩＮ０	１７	Ｄ－ＩＮ１
５	Ｄ－ＯＵＴ０	１８	Ｄ－ＯＵＴ１
６	Ｄ－ＯＵＴ２	１９	Ｄ－ＯＵＴ３
７	ＧＮＤ	２０	ＧＮＤ
８	ＡＤ０：温度計／ＡＤ　スイッチ切替	２１	ＡＤ１：照度計／ＡＤ　スイッチ切替
９	ＡＤ２	２２	ＡＤ３
１０	ＶＲＥＦ	２３	ＡＧＮＤ
１１	ＤＡ０	２４	ＤＡ１
１２	ＧＮＤ	２５	ＲＳ２３２Ｃ－ＴＸ（予備）
１３	ＲＳ２３２Ｃ－ＲＸ（予備）		

６．セット内容

（１）　コントローラ本体　　　　：１台
（２）　ＡＣアダプタ　+６ＶＤＣ　：１台
（３）　計測・制御プログラムＣＤ：１枚

７．操作方法

７．１　電源（ＡＣアダプタ）の接続

（１）付属のＡＣアダプタの円筒型プラグをコントローラ本体の電源コネクタに接続します。
（２）ＡＣアダプタを電源コンセントに挿入します。
（３）このとき、正面パネルの「ＰＯＷＥＲランプ」（赤色ＬＥＤ）が点灯します。

７．２　ＬＡＮケーブルの接続

ＬＡＮケーブルを背面のＬＡＮコネクタに接続します。
なお、ＰＣ（パソコン）と１対１で接続する場合は、クロスケーブルを使用してください。
ＰＣとの間にスイッチングハブがある場合は、ストレートケーブルにて接続下さい。

７．３　ＩＰアドレスおよびその書替え方法　※重要！

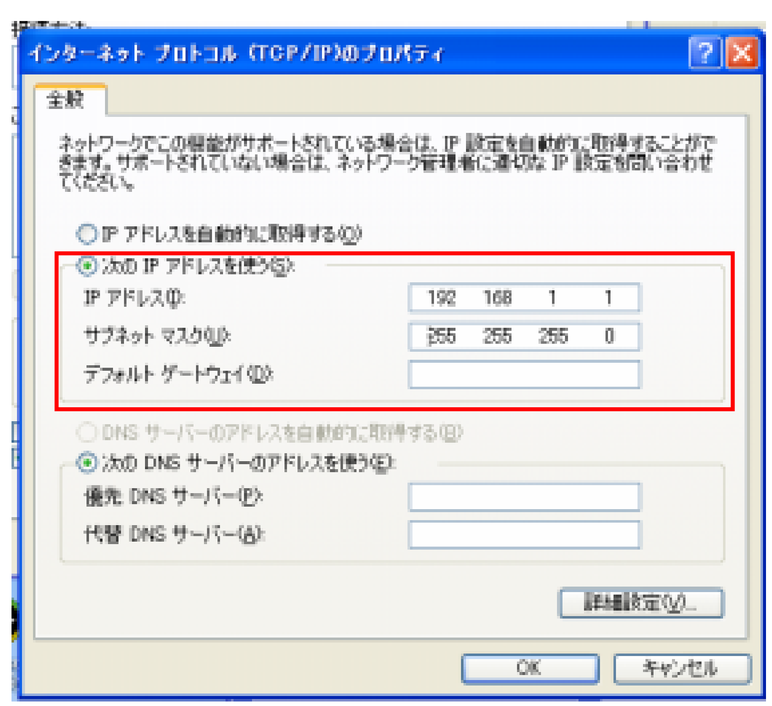
７．３．１　本体のＩＰアドレスは出荷時には「１９２．１６８．１．１００」となっています。
従いまして、この装置との接続のためにはＰＣのＩＰが「１９２．１６８．１．ｘｘｘ」の
グループに属している必要があります。

７．３．２　ＩＰアドレスの書替えを行なうには

（１）ＩＰアドレスの書替えを行なうためには、まず付属ＣＤの「自動計測・制御プログラム」をＰＣにインストールしてください。　なお、ソフトをインストールするには付属ＣＤの中の「setup.exe」を実行し、画面の指示に従ってください。
（２）インストールが完了しましたら、ＰＣとクロスケーブルで１対１の接続をするか、スイッチングハブを用いて１対１の接続をしてください。
（３）次に、先程インストールしたプログラム「LANAWAY01.exe」を実行して下さい。
下図のような画面が表示されますので、このまま「接続」ボタン（下図①）をクリックしてください。
ここで、「ＩＯ状態読込み」ボタン（下図②）を押しＤＩ：～ＤＡ：までの項目の右のボックス内（下図③）部に数値が表示されれば接続完了です。
（４）　次に、書替えをしたいアドレスを　ＩＰ＝　の右のテキストボックス（下図④）に入力し、「IP 書替え」ボタン（下図⑤）を押してＩＰの書替えを行なう。
（５）　ここで、一旦ＡＣアダプタのプラグを抜き、再度挿入することによって、新しいＩＰアドレスが

有効になります。

本装置は、ＤＨＣＰサーバ機能を有しており、自動でＰＣに対してＩＰを割り当てる機能がありますが、ＰＣとの相性が悪い場合、ＰＣ側のＩＰが設定されない場合があります。
この場合は恐れ入りますが、ＴＣＰ／ＩＰのプロパティを一旦下図のように、手動で入力し設定して下さい。



７．３．３　ＩＰアドレスを出荷時設定に戻す方法

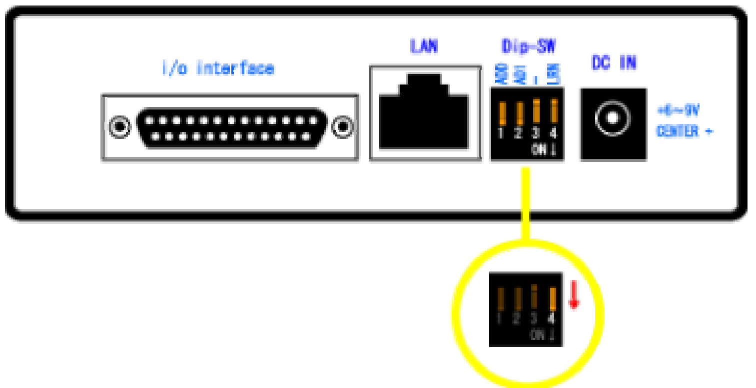
ＩＰアドレスを出荷時設定の（１９２，１６８，１，１００）に戻すには、一旦ＡＣアダプタを抜き、正面パネルのリモコン選択スイッチの左から２つ目「Rm2」を指で押したまま、ＡＣアダプタを再度挿入し、約１０秒後にスイッチRm2から手を離すと、出荷時の設定に戻すことが出来ます。

７．４　リモコンの学習（記録）の方法

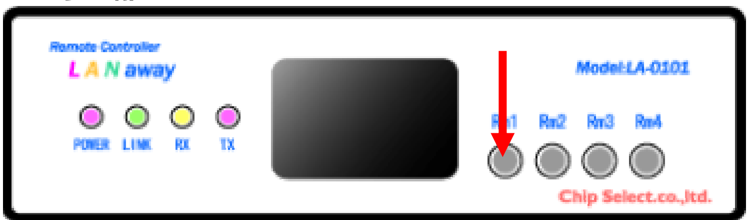
リモコンの学習（記録）の手順を以下にご紹介します。

（１）まず、装置にＡＣアダプタを接続し、電源を供給します。

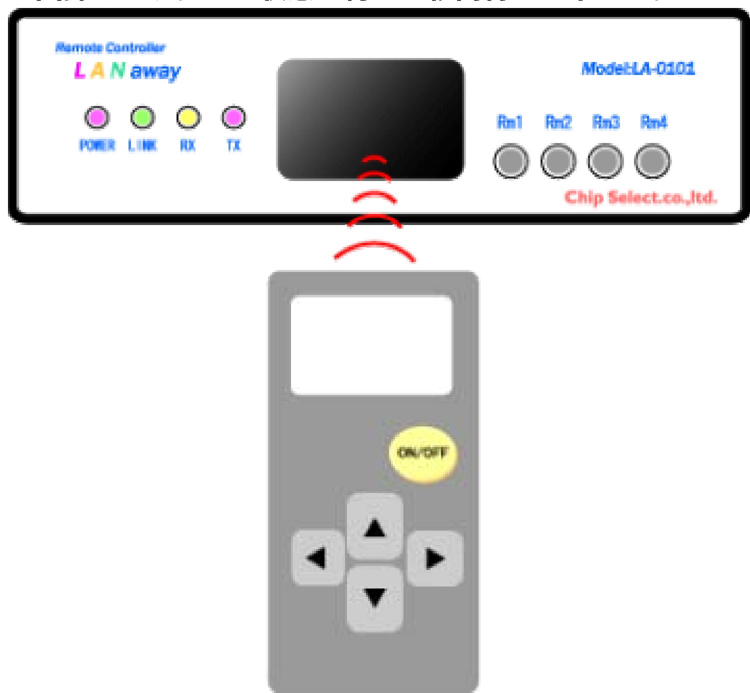
（２）次に、本体背面のディップスイッチの４番（ＬＲＮ）スイッチをＯＮ（下）にします。



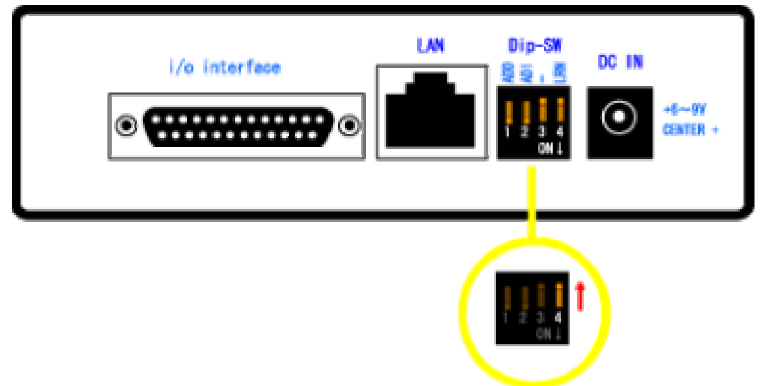
（３）次に、この状態で、正面パネルの記録したいチャンネルの押しボタン（Rm1～Rm4）のどれかを１回押し、手を離します。



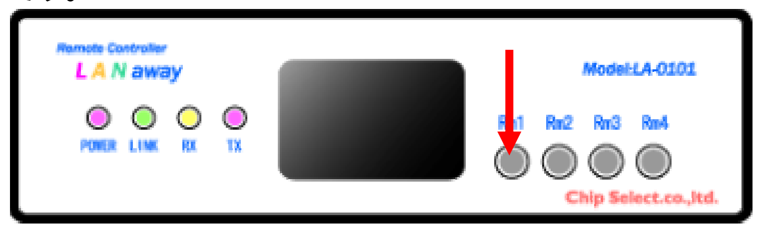
（４）次に、学習させたいリモコンの発光部を、本体のリモコン赤外線受発光部に向けて、リモコンのボタンを１回押します。この状態で約１０秒間待って下さい。



（５）約１０秒経ってから先程ＯＮ（下）にしたディップスイッチ（ＬＲＮ）をＯＦＦ（上）に戻します。



（６）これでリモコンデータの学習が終了ですが、確認のため記録したチャンネルのボタン（Ｒｍ１～Ｒｍ４のどれか）を押し、リモコンデータを発信させます。
このときにエアコン、テレビ等制御対象が希望するような動作（電源のＯＮ／ＯＦＦ等）をすれば学習が完了です。



（７）もし、動作が不完全な場合は再度上記（１）～（６）の操作を行なって下さい。

７．５　Ｗｅｂ画面上での制御方法

（１）Ｗｅｂブラウザを立上げ、アドレス枠に、http://192.168.1.100/（出荷時設定の場合）と入力します。

（２）下図の様な画面が表示されます。

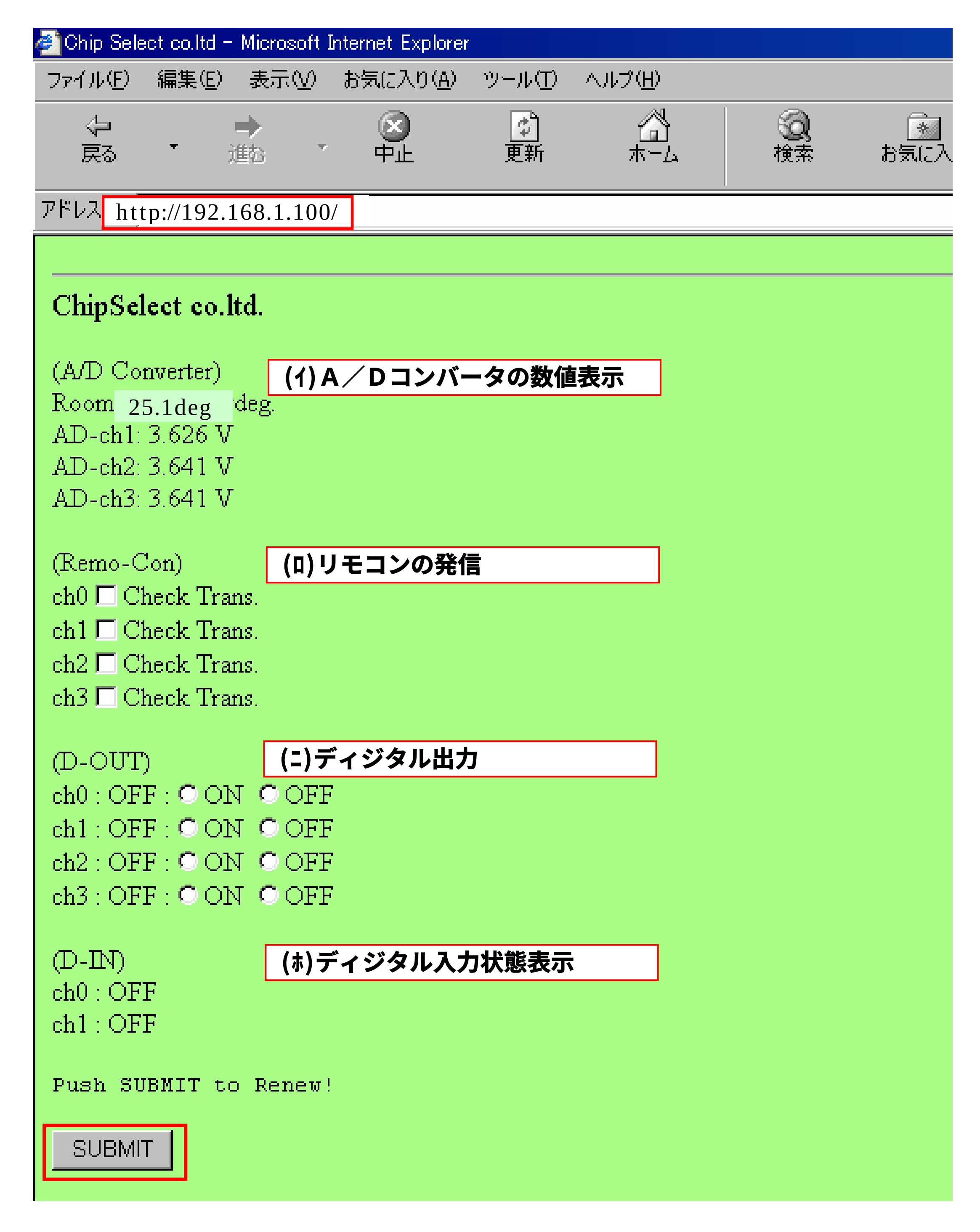
(ｲ)Ａ／Ｄコンバータの数値表示

画面の(A/D Converter)の下部にＡＤ０～３までの入力電圧が表示されます。

ＡＤch０は温度センサが標準で接続されていますので、室温(deg)を表示します。

ＡＤch１は照度を表しています。明るくなると電圧値が上昇します。

ＡＤch２，３は標準では何も接続されておりません。（オープンの状態では ch1 の電圧に近い値になります）



(ﾛ)リモコンの発信：本機能を使用するには事前にリモコンを学習（記録）しておく必要があります。

上図Ｗｅｂ画面の（Remo-Con）部の　□　にチェック　レ　を入れ、最下部の「ＳＵＢＭＩＴ」ボタンをクリックするとリモコンの信号が発信されます。
ここで、ch0～ch3　は　本体のボタンの Rm1～Rm4 に相当します。
なお、同時に２つ以上のチェックを入れないように注意してください。

(ﾆ)ディジタル出力
上図Ｗｅｂ画面の（D-OUT）部各ｃｈの　○　を押し、●ON　または　●OFF とし、最下部の「ＳＵＢＭＩＴ」ボタンをクリックすると外部ＩＯインタフェースのＤ－ＯＵＴ０～３の出力を制御することが出来ます。

(ﾎ)ディジタル入力状態表示
上図Ｗｅｂ画面の最下部の「ＳＵＢＭＩＴ」ボタンをクリックすると外部ＩＯインタフェース（D-IN）部 ch0、ch1 のディジタル入力状態が表示されます。

７．６　自動計測・制御プログラムでの制御方法

（１）添付ソフト「ＬＡＮＡＷＡＹ０１．ｅｘｅ」を実行すると、下図画面が表示されます。



（２）装置のＩＰアドレス（ＩＰ＝　　　）を入力し、「接続」ボタンをクリックします。
（３）次に、「IO 状態読込み」ボタンを押下すると、ＤＩch0､1、ＤＯch0～4、ＡＤch0～3、ＤＡch0､1 の状態が右のテキストボックスに表示されます。
（４）リモコンを発信する場合は（但し、予め学習（記録）しておく必要があります)、ﾘﾓｺﾝ:「Rem0」～「Rem3」をクリックしてください。本体の対応するリモコンデータが発信されます。
（５）「ＤＯ出力」ボタンの右側の枠内に０または１を記入し、「ＤＯ出力」ボタンをクリックすると外部ＩＯインタフェース部にディジタル値が出力されます。枠の左から ch0～ch3 に相当します。
（６）「ＤＡ出力」ボタンの右側の枠内に 00～FF（hex）を記入し、「ＤＡ出力」ボタンをクリックすると外部ＩＯインタフェース部にアナログ電圧値が出力されます。枠の左から ch0～ch1 に相当します。
00(hex)の時に０Ｖ、FF(hex)で５Ｖが出力され、その中間は値に比例した電圧が出力されます。

（7）自動計測枠内の「計測時間」、「計測周期」を分単位で記入し、「開始」ボタンをクリックすると、指定した時間周期で指定した計測時間が経過するまで計測を行ないます。
計測データは右のボックス内に表示されると共に、ファイルにＣＳＶ型式で記録することが出来ます。
「□File Save」にチェック（レ）を入れ、ファイル名を記入し、追記または上書きのラジオボタンを押すことでファイルへの記録が残せます。

８．ご使用にあたってのお願い

（１） 本商品の故障、誤動作、不具合あるいは停電等の外部要因によって、通信などの機会を逸したために生じた損害等につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承下さい。

（２） 本商品を分解したり改造したりすることは絶対に行わないで下さい。

製造・販売元
有限会社チップセレクト
住所　：〒１０１－００６２
東京都千代田区神田駿河台２－１
プラザお茶の水ビル５０３
TEL　：０３－３２３３－６９７１
ＵＲＬ：http://www.chipselect.co.jp/
e-mail：sales@chipselect.co.jp
